たんぽぽ

財団法人　日本医療機能評価機構認定病院
医療法人 社団 光仁会 梶川病院 グループ 広報誌

●医療法人 社団 光仁会の理念
『光仁会は　地域の人々の健康と幸せに貢献し
あわせて働く人達の健康と幸せを追求します』

●医療法人 社団 光仁会の基本方針
「地域包括ケア」「医療療養」「透析医療」を三本の柱とし
予防・治療・在宅まで切れ目のない医療を提供し
地域医療に貢献します

2022年　秋号

岩戸医師と外来看護スタッフ

特集：血液の病気とその対応

●歯科衛生士のお仕事

●介護施設情報：通所リハビリテーションすみれ

●光仁会 梶川病院トピックス

特集 血液の病気とその対応

「血液の病気って何?」「血液は、どこで作るの?」、昔、中学校で理科の時間に習ったような気がするけど、覚えていないなあ……。

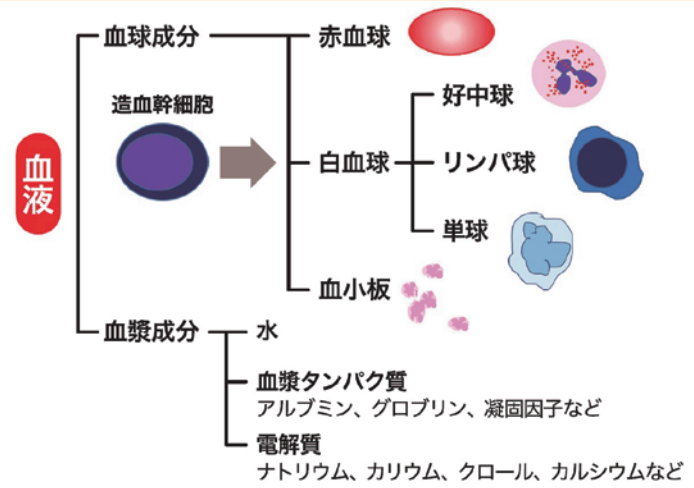
多くの方は、「血液の病気なんて自分には関係ない」と思われるかも知れませんが、「健康診断で血液検査の異常を指摘された」、「フラフラする」、「打ち身のようなアザができる」などの症状は、血液の病気である可能性があります。こうした気になる症状などがある時にどうしたら良いかについて、血液内科の立場からお話をさせていただきます。

■血液の成分と骨髄での造血

血液は、固形成分の血球と血漿(けっしょう)という液体成分からできています【図】。

血球には、酸素を運ぶ赤血球、細菌やウイルスなどと戦う白血球、出血を予防する血小板があり、 骨髄という骨の中にあるゼリー状の組織(骨付き肉をカットしたときに見えるあの赤いところ)で、全て造血幹細胞から作られています。

血液の中の液体成分は血漿と呼ばれますが、栄養素としてのアルブミンや、(コロナウイルスで有名な抵抗力である)抗体成分のグロブリンなどの蛋白質、血小板と共同で血液を固めるのりの働きをする凝固因子などが含まれます。参考までに、血栓予防のため血液をサラサラにする薬には、血小板の働きを抑える薬と凝固因子の働きを抑える2種類の薬があります。



【図】血液の成分

血球はそれぞれ寿命があり、赤血球の寿命は120日と長いですが、血小板は一週間程度と言われています。献血ではこうした違いに応じて、主に寿命が長くて保存がきく赤血球を採取する全血献血(献血ルーム ピース、もみじの他、献血バスなどで可能)と、寿命が短くて保存がきかない血小板や血漿をとるための成分献血(献血ルームのみ)があります。コロナ禍で献血が減って医療業界は困っていますが、まだiPS細胞からの血球作成は研究途上でありますので、皆様、献血へのご協力をよろしくお願いいたします。

■血球減少時の症状

ヘモグロビンは赤血球の主な成分であり、ヘムという鉄を含む赤い色素とグロビンというタンパク質から構成され、酸素を結合し運搬しています。

しかし、ヘモグロビンが減少して貧血になると全身に酸素の運搬ができなくなり、動悸、息切れ、フラフラ感などが生じます。ただし、呼吸器疾患や心臓疾患による酸素不足でも同様な症状を来しますので、まずはかかりつけ医で貧血がないかどうかチェックしてもらってください。

白血球には、病原体は何でも食べてリンパ球などの免疫担当細胞にその情報を伝える単球、主に細菌とたたかう好中球、ウイルスやがん細胞と戦うリンパ球などがあります。

この白血球が減少すると、細菌、ウイルスなどの病原体と戦うことができなくなるので、肺炎などの感染症を起こし、発熱を来します。白血病(いわゆる血液の癌で、白血球系細胞が無限に増加する病気)では、採血検査で必ずしも白血球が増えているとは限りません。むしろ、ひどく減っている場合の方が多く、同時に、貧血や血小板減少を来します。

血小板は、あまりなじみのない血球かも知れません。止血に関与しており、何らかの原因で出血した際にはもちろん、毛細血管にわずかなほころびができても、大きな出血に至らないように修復する働きがあります。この血小板が減少すると、皮下出血により、まるで打ち身のように見える紫斑(しはん)や点状出血(小さな針で突いたような皮下出血で、皮膚科に受診されることも少なくありません)を来します。

高度の血小板減少は白血病だけでなく、特発性血小板減少性紫斑病という、免疫異常で血小板だけ壊される病気もよく知られるようになりました。難病に指定されていますが、とてもよく効く薬があり過度に怖がる必要はありません。

■当院の血液内科について

近年は、白血球や血小板の増加や減少、赤血球の増加(多血)や貧血など健康診断で異常を指摘される事も多いです。「急いで大病院を受診する必要があるのだろうか?」「受診は1日がかりだよね?」とお悩みの方もいらっしゃると思います。

当院の血液内科は、そうしたお悩みに対して、長年の経験を生かした適切な対応をいたします。専門的診療が必要な場合には、太いパイプを最大限に活用し、広島赤十字・原爆病院などに迅速な紹介も可能です。街の血液内科として、どうぞお気軽にご相談ください。

急性白血病を発症した池江璃花子さんの症状は、倦怠感、記録が落ちているなど、貧血による症状であったようです。 血液疾患での早期受診は極めて重要です。「貧血かな?」「出血症状が気になる」という場合には、血液内科を直ちに受診されることをおすすめします。たいした症状でなくても良いのです。早目の受診が大事です。

血液内科部長

いわと　こうじ
岩戸　康治

血液内科

《外来診察日》
火・金曜日

血液内科一般ですが、貧血、多血症、血小板増多症、血小板減少症などを特に専門にしています。

入院病棟での

歯科衛生士のお仕事

当院は歯科衛生士が常駐し、専門的口腔ケアにより口腔機能の維持を図っています。対象となるのは入院中の患者さんで、自分で歯磨きができない方、口腔の状態が良くない方、ものを飲み込む力が低下している方などに介入しています。

口腔ケアを実施して、口腔内に由来する細菌を減少させることにより誤嚥(ごえん)性肺炎(※1)や合併症(※2)の予防に努めると共に、義歯の適合なども随時チェックし、異常があった場合には訪問歯科と連携を図り、歯科医師による診察につなげています。

しかし、全ての患者さんに毎日介入することは難しいため、看護師や言語聴覚士など多職種と情報共有し、協力しながら介入しています。

患者さんが入院している間も、口腔内環境を整え、安心して入院生活を送っていただけるよう日々努めています。

キチンと感染防止を図った上で口腔ケアを行います

歯科衛生士が口腔ケアで使用している物品の一部です

左上：口腔ケアスポンジ　　右2つ：口腔保湿剤
左下：口腔清拭シート

※1 誤嚥性肺炎

加齢や麻痺などで飲み込みが悪くなることで起こる誤嚥(ごえん:食べ物や唾液が気道にはいること)がきっかけとなり、主に口の中の細菌が肺に入り込んで起こる肺炎です。

誤嚥を起こしやすいのは食事の際が主ですが、睡眠中などでも唾液が肺に流れ込んで起きることがあります。これを不顕性誤嚥(ふけんせいごえん)と言います。

そのため、日頃から口腔内の細菌を少なくしておくこと、つまり口腔ケアがとても重要と言えます。

※2 合併症

その病気が元で起こる、別の病気や症状のことを言います。

介護施設情報

医療法人社団 光仁会 梶川病院

通所リハビリテーション すみれ

広島市西区天満町8-7梶川病院内 ☎082-231-1196

いつもは「通所リハビリテーションすみれ」の様々な行事活動などをお伝えしていますが、今回はすみれで提供されているお昼ごはんの献立を覗いてみましょう。

すみれの食事は、梶川病院の厨房で調理されています。 糖尿病食や減塩食、禁止食や透析食など、利用者さんの状態に応じて様々な種類・形態の食事を提供しています。

他にも、月に1回の「イベント食」があり、今年度は「戦国武将物語～食で伝える武士の念(おも)い～」と題して、戦国時代の武将たちが好んで食した食材などを使った献立を準備しています。それぞれに工夫された献立をぜひご覧ください。

4月　豊臣秀吉

出身地：尾張国愛知郡（現在の愛知県）

菜の花ご飯、　鰆の生姜醤油焼き
付け合わせ キャベツ
きんぴら、　酢味噌和え
若竹汁

レシピ作成者より
豊臣秀吉が生涯ソウルフードとして好んでいた根野菜と春の食材を使用した、季節感のある献立に仕上げました。

5月　伊達政宗

出身地：出羽国来沢城（現在の山形県来沢市）

炊き込みご飯、　鶏肉の仙台味噌焼
付け合わせ はじかみ
高野豆腐と若芽の炊込み
彩りピーマンの和え物、ずんだケーキ

レシピ作成者より
現代にも受け継がれる郷土料理と伊達政宗の見た目の格好よさも再現した、こだわりのお食事です。

光仁会 梶川病院グループでは、医療から介護への継ぎ目無いサービスを提供しております。

広島市域

【通所リハビリ】　通所リハビリテーションすみれ
【訪問看護】　あしたば訪問看護ステーション
【居宅介護支援】　居宅介護支援事業所リンデン

光仁会 梶川病院トピックス

2022年6月17～21日　従業者に対する院内感染対策のための研修を行いました

正しい手洗い方法を動画で確認しました

今回の感染対策研修は、当院で働く全ての職員を対象として、感染対策の基本に立ち戻った「手指衛生について」という内容で行いました。

手指衛生の分類について、石けんでの手洗いとアルコール消毒の使い分けについて、蛍光剤を含んだアルコールでの手指消毒の評価など、改めて基本となる手洗いを学び直しました。

2022年7月15～30日　医療にかかる安全管理のための職員研修を行いました

今回は、「5Sと医療安全のつながりを知る」と題して実施しました。

ちなみに5Sとは、職場環境の維持改善で多く用いられているスローガンで、整理・整頓・清掃・清潔・躾のローマ字の頭文字がいずれもSであることに由来します。

委員が自らいろいろな失敗事例を演じる事により、分かりやすくて面白い研修となりました。

転倒した患者さんを演じるのは放射線科長です

2022年8月4日　ふれあい看護体験を行いました

正しい血圧測定方法を学びます

新型コロナ感染症の拡大に伴い、人数制限を設け、オンラインを活用しながらの開催となりました。

看護体験はもちろんのこと、実際に提供されている病院食の試食体験、看護師が関わる多様な職種の紹介、さらに進路の相談会も開催し、将来についての悩みや疑問にもお答えさせていただきました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

外来担当医師紹介

院長
すえまる　なおこ
末丸　直子
内科
《外来診察日》
月・木・金曜日

副院長
くめ　たかし
久米　隆
泌尿器科
《外来診察日》
月・水(隔週)・木・金曜日

副院長
あさみ　よしあき
浅海　良昭
外科・内科
《外来診察日》
月・火・木曜日

血液内科部長
いわと　こうじ
岩戸　康治
血液内科
《外来診察日》
火・金・土曜日

ひのい　としひで
檜井　俊英
内科・循環器科・禁煙外来
《外来診察日》
火・金曜日

はらだ　ひとし
原田　仁
非常勤　整形外科
《外来診察日》
月・木曜日

なかはら　みつる
中原　満
非常勤　泌尿器科
《外来診察日》
火曜日

かわさき　まみ
川﨑　真実
非常勤　泌尿器科
《外来診察日》
水曜日(隔週)

ほうさい　みか
法西　美果
非常勤　総合診療科
《外来診察日》
水曜日

くしはた　しげゆき
串畑　重行
非常勤　内科・禁煙外来
・頭痛外来
《外来診察日》
水曜日

【頭痛外来】　担当医：串畑重行　（水曜日AM）

毎週水曜日に内科と禁煙外来を担当しておりますが、新たに頭痛外来の診療も担当させていただきます。
どうぞお気軽にご相談ください。

外来診療予定表

診療時間

午前　9:00～13:00
・受付は12:30まで
・リハビリ受付は12:00まで

午後　14:00～18:00
・受付は17:30まで
・リハビリ受付は17:00まで

休診日

土曜日午後
日曜日・祝祭日
8月14～16日
12月30日～1月3日

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	末丸直子 (9時半から)	浅海良昭	串畑重行 ※禁煙外来 ※頭痛外来	末丸直子	末丸直子	
	午後	浅海良昭	檜井俊英 ※禁煙外来		浅海良昭	檜井俊英 ※禁煙外来	
外科	午前		浅海良昭				
	午後	浅海良昭			浅海良昭		
泌尿器科	午前	久米隆	中原満	久米隆/川﨑真実 (週交代)	久米隆	久米隆	広大泌尿器科
	午後	久米隆	中原満	久米隆/川﨑真実 (週交代)		久米隆	
血液内科	午前		岩戸康治				岩戸康治
	午後					岩戸康治	
循環器科	午前						
	午後		檜井俊英			檜井俊英	
整形外科	午前	原田仁			原田仁		
	午後	原田仁 (15時から)					
総合診療科	午前						
	午後			法西美果			

※ 令和4年9月1 日現在
※ 赤字は、4月より新しく始まった外来です

病院概要

名　　称	医療法人社団光仁会　梶川病院
所 在 地	〒733-0022　広島市西区天満町8番7号
電　　話	082-231-1131　（代表）
F A X	082-231-8866　（代表）
U R L	http://www.kajikawa.or.jp
開　　設	1980年5月（昭和55年）
院　　長	末丸　直子
診療科目	内科・外科・泌尿器科・整形外科・循環器科 肛門科・放射線科・リハビリテーション科 人工透析内科・神経内科・血液内科
病 床 数	88床 （地域包括ケア病棟48床、医療療養病棟40床）
基　　準	地域包括ケア病棟1 療養病棟入院基本料1（在宅復帰機能強化加算）
併　　設	通所リハビリテーションすみれ（定員40名）
主な設備	オープンタイプ型MRI 16列マルチスライスCT 高精度デジタルX線透視装置　等

光仁会 梶川病院は、地域の在宅医療を支える病院です

透析を含む一般内科・外科・泌尿器科を中心とした治療を行っています

個々に応じたリハビリを行い、在宅・社会復帰に向けたきめ細かな支援に力を入れています

人工透析をされている、もしくは導入予定の方は、退院後も外来透析が可能です
（フェニックスクリニックにて実施）

各部署が連携をとりながら情報を共有し、患者さんひとりひとりに合った医療・介護を提供するよう心がけています

周辺案内図

公共交通をご利用の方は

・広島電鉄市内線
　天満町電停下車　徒歩2分

・広島バス25号線
　天満町バス停下車　すぐ

光仁会 梶川病院グループ

【広島市域事業所】

① 光仁会 梶川病院（入院・外来）
電話：082-231-1131
〒733-0022 広島市西区天満町8-7

② フェニックスクリニック（人工透析）
電話：082-293-8400
〒733-0031 広島市西区観音町7-29

③ あしたば訪問看護ステーション
電話：082-234-0585
〒733-0022 広島市西区天満町13-19

④ 通所リハビリテーションすみれ
電話：082-231-1196
〒733-0022 広島市西区天満町8-7

⑤ 居宅介護支援事業所リンデン
電話：082-297-7717
〒733-0022 広島市西区天満町13-19

【廿日市市域事業所】

老人保健施設べにまんさくの里
電話：0829-50-0031
〒739-0478 廿日市市大野1320

【庄原市域事業所】

こぶしの里クリニック
電話：08477-2-5255

老人保健施設こぶしの里
電話：08477-2-5252
〒729-5121 庄原市東城町川東152-4

財団法人　日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 社団
光仁会 梶川病院

KAJIKAWA

内科/外科/泌尿器科/整形外科/循環器科/肛門科/放射線科/
リハビリテーション科/人工透析内科/神経内科/血液内科

発行：医療法人社団光仁会　梶川病院
編集・文責：地域医療連携室

〒733-0022 広島市西区天満町8-7
TEL(082)231-1131(代)　FAX(082)-231-8866(代)
http://www.kajikawa.or.jp